



令和 8 年 2 月 19 日
午前 午後 10 時 11 分 受領

議長	事務局長	係	令和 8 年 2 月 18 日
			

愛南町議会議長 吉田 茂生 殿

愛南町議会議員 金繁 典子

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 の 要 旨	答弁を求める者
<p>1. 高齢者の移動手段の確保～持続可能な地域公共交通の視点から</p> <p>高齢者にとって移動手段は、通院、買い物、社会参加を支える生活基盤であり、愛南町ではあいなんバスの運行や高齢者タクシー利用助成事業などによりその充実を図っています。一方で、その利便性等の課題について昨年末から議会が実施した町民との意見交換会においても多くの意見が寄せられています。中でも高齢者タクシー券の利用については、利用者らからの待ち時間などについての要望とともに、タクシー会社へのヒアリングでは運転手や後継者確保の困難など事業者が抱える課題も浮かび上がっています。また、地域間格差の是正や昨年12月に実施されたタクシー料金の値上げへの対応なども指摘されています。そこで下記をお聞きします。</p> <p>1) 高齢者タクシー券の利用状況と、待ち時間の実態把握について</p> <p>2) タクシー業者のヒアリングで明らかになった課題である ①午前の利用集中、②運転手確保の困難、③後</p>	町長

継者不足についてどのように対応するか

3) 公共交通の確保について、総合計画では「町内の移動に困る方が減少」することが愛南町の目指す姿とされ、その指標として「町内での移動に困らない世帯割合」(地域公共交通計画も同じ)としているが、交通弱者の実態を把握し指標とすべではないか。

4) 地域公共交通政策の位置付けと重要性、及び、今後の方向性について

2. 校区外通学の児童生徒には通学補助(自転車購入費補助など)をしない理由等について

教育長

愛南町では、通学補助として自転車やヘルメットの購入、定期券購入費補助、自家用車通学補助をしています。自転車購入費補助は、第1学年時に購入する場合25,000円、ヘルメット3千円。定期券購入費補助は、バス通学をする児童及び生徒で通学距離小学生3km以上、中学生4km以上で全額補助。自家用車通学補助金は自宅から学校までの距離に応じ1km当たり30円で(自家用車で自宅から学校まで往復して送迎する場合、往復の距離)計算して補助しています。

これを定めた「愛南町通学費補助金交付要綱」(平成16年10月1日より施行)は、すべての児童生徒の通学を対象としており、校区外の学校に通う生徒を除外していません。しかし、運用上、保護者から個別に補助しない同意を得ているとのことでした。

そこで、校区外通学の現状、校区外通学の児童生徒にこれらの通学補助をしていない理由、課題等についてお聞きします。

3 県外高校生を受け入れるための学生寮整備について

町長
教育長

昨年11月に、町から議会に対して示された南宇和高校に入学する県外生のための学生寮建設案について町民の関心が高く、町民への説明を求める要望書が1月22日付で町民（みんなでつくる愛南町の会）から町長に提出されています。南宇和高校の魅力化を進めることは重要であり、県外生徒の受け入れ体制を整えることも必要と考えます。

一方で、受け入れ態勢をどのように整備するかは別の課題であり、寮など施設整備のハード面と、生徒の見守りや地域の協力などのソフト面の双方があります。

特にハード面については、現在示されている寮建設案のほか既存施設の活用などの可能性も含め、その内容や財政面について町民の関心も高く、町として十分な検討と説明が求められるところです。そこで、ここではハード面について、計画の経緯と現状、及び、課題として代替案の検討、財源と町財政への影響、町民への説明、今後のスケジュールなどをお聞きします。